

こころの健康センター 依存症対策支援事業
「ゲーム障害（依存症対策）令和3年度実施に向けた準備」
予算要求 説明資料

1 業務目的

「ゲーム障害」が睡眠や学業など日常生活への影響があることから、令和元年5月に、世界保健機関(WHO)の疾病分類に位置づけられたことから、既存の依存症対策に「ゲーム」が加わり、相談、回復支援、市民や関係者への啓発、予防対策を行う。

2 業務内容

項目	内容
相談窓口設置に向けた準備	専門職員を依存症全国拠点機関である久里浜医療センターへ派遣し、ゲーム障害に関する知識や援助の技能を取得する。
① ゲーム障害に関する職員の研修派遣、関係書物の購入	また、ゲーム障害に関する精神医学や、心理教育プログラム、援助方法等に関する専門書を購入し、職員の資質向上を図る。
② ゲーム障害に関する支援体制の整備	具体的な支援方法（面接やグループワーク、各種教室）や研修等の企画、実施に向けた各種調整
③ 市民向け啓発リーフレット、ホームページの作成	令和3年度の相談窓口開設に向けて、市民向け啓発リーフレットを作成

3 イメージ図

